



常般石津伊勢太夫 三弦 岸沢吉太郎  
 常般石津小文字太夫 三弦 岸沢式佐  
 常般石津 綱太夫 板元 松本町筋 三井 三井 正

七八げの内

多ひら



源 糸 籠

不化事

あやまじがかりのあやま

倭假名色七文字



坂東三津又節

おへりやみ

倭名氏七文字 わかしのなうぢななもじ 権承録を

のいざよもそとれとあまほのこゝろ大  
れめん目ひづろのやそくもひた六  
かへう二夜のうびからう深あ  
うびとあはなんじう一のつら武  
若とこかんとこふゆあうひき

さぬくのゆせ所とせとわけ  
なわけん海にうつてふとの緒  
とあめてあめてじとんとてゆひ  
つひてありかひびる梅又のむと  
あびらのあまあまうてんとたま  
ぬたのわかんぞあつたてあか目



神<sup>かん</sup>をたぐいざむ一むかき人<sup>じん</sup>はもじり  
 くのちあつるあつたれしといふのが  
 じかこし<sup>んち</sup>縁<sup>えん</sup>が中<sup>ちゆう</sup>かつといあら  
 づらんそくつらんあかいたた<sup>ち</sup>  
 らくのいづいづいあつ<sup>い</sup>つらつら  
 ち<sup>ち</sup>

跡を三

それとあつたつたつたつた  
 そこのふはあかんあかん  
 ふうりつあつたつたつたつた  
 つつたつたつたつたつた  
 ちかひかひかひかひかひかひ  
 ちかひかひかひかひかひかひ



さいしゆしゃんたんくまじゆきゆき

しゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

あつしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

うしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

あらしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

まきゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

子

あつしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

あつしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

あつしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

あつしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

あつしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

あつしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆしゆ

あつしゆ

あふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしき

あふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしき

あふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしき

あふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしき

あふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしき

あふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしきあふちのうらみしき

